

基本目標 I 親と子の健康づくりの推進

(1) 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策

No	事業名	事業内容	担当
1	妊婦健康診査費助成事業	妊婦の健康増進を図ることを目的に、協力機関で使用できる妊婦健康診査の助成券・助成補助券を母子健康手帳と併せて交付しています。	こども家庭・保健センター
2	妊婦歯科健康診査	妊婦の健康増進を図ることを目的に、市内妊婦歯科健康診査実施医療機関で歯科健診を受診できる無料受診券を母子健康手帳と併せて交付しています。	こども家庭・保健センター
3	母子健康手帳等の交付	妊娠届出書の提出により、母子健康手帳を交付しています。交付時には保健師が全数面接を行い、必要な情報提供など保健指導を実施しています。	こども家庭・保健センター
4	母子健康手帳アプリ	妊娠・出産・育児についてわかりやすく記録できるとともに、正しい情報を提供していきます。	こども家庭・保健センター
5	プレおや教室 パパママクラス 沐浴クラス	妊娠・出産・育児に関する知識の向上を目的に、夫婦で参加しやすいよう両親を対象に休日開催をしています。	こども家庭・保健センター
6	両親学級	妊娠22週以降の妊婦さんとパートナーの方を対象に、分娩経過の過ごし方の講話や赤ちゃんのお風呂の入れ方の実習を行っています。	市立芦屋病院
7	妊婦訪問	妊婦を対象に、保健師が家庭訪問で妊娠中の健康管理や出産後の子育てについての助言や相談を行っています。	こども家庭・保健センター
8	妊娠出産子育て支援事業	妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、妊娠又は出生の届出を行った妊婦・養育する者に対し、出産・子育ての負担軽減を図る経済的支援を一体的に実施しています。	こども家庭・保健センター
9	出前講座 「喫煙防止教育」	保健師がたばこの依存症や害等について説明し、喫煙防止教育を行っています。	こども家庭・保健センター
10	薬物乱用防止教育	全小中学校において、教育課程に防煙教育、薬物乱用防止が位置づけられており、児童生徒に対して、正しい知識の普及・啓発を行っています。	保健安全・特別支援教育課
11	子育てアプリ	芦屋市からの行政サービス情報や子育て情報をタイムリーにお知らせします。	こども政策課
12	産婦・新生児訪問	産婦・新生児・乳幼児を対象に助産師・保健師等が家庭訪問をして子育て等の助言や相談を行っています。	こども家庭・保健センター
13	こんにちは赤ちゃん訪問事業		
14	乳幼児家庭訪問		
15	産後ケア事業	出産退院後、支援が必要な母子に、市内の病院や助産所で宿泊や通所による心身のケアや健康管理を行っています。	こども家庭・保健センター

No	事業名	事業内容	担当
16	未熟児養育事業	健やかな成長発達が促されるよう家庭訪問を行っています。また、医療を必要とする未熟児に対して医療給付を行っています。	こども家庭・保健センター
17	新生児聴覚検査費用助成事業	市民税非課税世帯に属する方を対象とした、新生児聴覚検査の費用を助成します。	こども家庭・保健センター
18	不育症治療支援事業	2回以上の流産等の既往がある方を対象とした不育症の検査及び治療に要する保険対応外の費用の一部を助成します。	こども家庭・保健センター
19	育児相談	乳児を対象に、身体計測及び保健師と栄養士、助産師によるこどもの発達や育児、栄養、母乳についての個別相談を行っています。	こども家庭・保健センター
20	おっぱい相談室	乳房マッサージ・個別相談・栄養指導を行い、母乳育児について支援を行っています。	市立芦屋病院
21	育児支援家庭訪問事業	児童の養育について支援が必要な家庭に対し、訪問による育児や家事の援助を行っています。	こども家庭・保健センター
22	4か月児健康診査	精神面・運動面あるいは神経学的発達の節目となる4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳児を対象に疾病や発達の遅れ、視聴覚の異常などを早期に発見するため総合的な健診を行うとともに、育児・栄養・むし歯予防などの指導・相談・助言を行っています。また、各健診ごとに「育児BOOK」を配布し子育てに関する情報を提供しています。	こども家庭・保健センター
23	10か月児健康診査		
24	1歳6か月児健康診査		
25	3歳児健康診査		
26	乳幼児健康診査未受診者対策	乳幼児健康診査の未受診理由が不明な者に対して、電話・手紙・訪問等で受診勧奨の働きかけを行っています。3歳児の未受診者については、主任児童委員の協力を得て、未受診者の状況把握として訪問調査を実施しています。	こども家庭・保健センター
27	ブックスタート事業	4か月児健康診査時に、図書館職員やボランティアによる絵本の読み聞かせや絵本の配布等を行っています。また、年に1回絵本の読み聞かせ等に関する機関でブックスタート事業連絡会を行っています。	こども家庭・保健センター 図書館 ほいく課
28	アレルギー健康診査	アレルギー全般について専門医による健診と相談を行っています。	こども家庭・保健センター
29	アレルギー教室	アレルギー全般について専門医の講義や室内の環境整備、呼吸器のリハビリ等実習を行っています。	こども家庭・保健センター
30	アレルギー栄養相談	アレルギーの心配のあるこどもを持つ保護者等を対象にした管理栄養士、保健師による個別相談を行っています。	こども家庭・保健センター
31	めだか水泳教室	喘息・喘息様気管支炎と診断された幼稚園・保育所の4、5歳児を対象に水泳教室を行っています。	こども家庭・保健センター
32	コアラクラブ (短期経過観察グループ)	発達の経過観察が必要なこどもと保護者に対して、保育士・保健師・心理相談員が遊びを通じて、親子の関わりについて理解が深まり、育児不安が軽減されるよう支援を行っています。	こども家庭・保健センター

No	事業名	事業内容	担当
33	こどもの相談	乳幼児健診において、発達の経過観察が必要なこどもに対して継続的な相談を行っています。	こども家庭・保健センター
34	5歳児発達相談	年度内に5歳となるこども及びその保護者に対し子育て相談票を送付し、こどもの発達について心配がないかの確認を行い、希望者に発達相談を実施しています。	こども家庭・保健センター
35	すくすく学級	乳幼児健診等で早期療育が必要とされた乳幼児とその保護者を対象に保育と訓練、及び総合的な支援を行っています。	こども政策課
36	療育相談	すくすく学級卒級児童を対象に就学前までの継続相談を行っています。	障がい福祉課
37	教育相談	特別支援教育センターにおいて窓口を設置し、関係機関と連携を行いながら配慮の必要なこどもの継続的な相談を行っています。	保健安全・特別支援教育課
38	障がい児機能訓練事業	身体障害者手帳または療育手帳を所持している児童等を対象に機能訓練事業を行っています。療育支援相談等との連携により、必要に応じて、学校訪問等も行い、日常生活における指導助言を行うなど充実を図ります。	障がい福祉課
39	療育支援相談事業	各担当機関が関わっている児童について、情報を共有し、医師等の専門職の助言を得ながら、必要な支援について検討を行っています。また、学校教育との情報の連携強化に努めます。	障がい福祉課 こども家庭・保健センター 保健安全・特別支援教育課
40	芦屋市保育所等医療的ケア児教育・保育支援事業	医療的ケアを必要とする児童に対し、安全な教育・保育を市立保育所等又は私立保育所等で実施しています。	ほいく課
41	芦屋市インクルーシブ教育・保育事業	芦屋市就学前教育・保育支援者会及び芦屋市就学前教育・保育検討委員会において、「医療的ケアの実施等」について検討しています。	ほいく課
42	兵庫県子ども医療電話相談事業（#8000）	兵庫県が設置するこどもの急病、ケガなどの相談に看護師等が応じる医療電話相談#8000の案内を市ホームページ等で行っています。	こども家庭・保健センター
43	救急安心センター事業（#7119）	急な病気やケガで診てくれる病院がわからない時や、救急車を呼ぶべきか迷ったときに24時間年中無休で、電話相談を受け付ける救急相談ダイヤル#7119事業を行っています。	こども家庭・保健センター
44	芦屋市休日応急診療所	医師会・薬剤師会の協力を得て、日曜・祝日・年末年始の午前9時から午後5時まで内科・小児科の診療を行っています。	こども家庭・保健センター
45	在宅当番医制	市内の医療機関が参加し、当日の当番医の案内を広報あしや・市ホームページ等で行っています。	こども家庭・保健センター
46	小児救急対応病院群輪番制	阪神南圏域の公立・私立の病院が輪番制により、小児2次救急患者を受け入れています。	こども家庭・保健センター
47	小児一次救急	神戸こども初期急病センターと、小児救急について連携を行っています。	こども家庭・保健センター
48	休日応急歯科診療	日曜・祝日・年末年始の午前9時から午前11時30分まで歯科の診療を行っています。	こども家庭・保健センター

(2) 学齡期・思春期から成人期に向けた保健対策

No	事業名	事業内容	担当
1	芦屋市学校保健大会	こどもたちの健やかな成長を願い、学校園と保護者と学校医・歯科医・薬剤師の連携を密にして、学校保健活動の充実と発展をつとめることを目的としています。	保健安全・特別支援教育課
2	思春期対策事業 (いのちの教育)	保健体育の授業を通して、助産師の講義を活用しいのちや性の教育を実施しています。	保健安全・特別支援教育課
3	養護教諭会の開催	相互に連絡・連携を図り、養護教諭の職務について研究し、養護教諭の資質を高め、学校保健の向上に寄与することを目的としています。	保健安全・特別支援教育課
4	学校保健教育(小学校・中学校)	学校において児童生徒等の健康の保持増進を図ること、集団教育としての学校教育活動に必要な健康や安全への配慮を行うことなど、学校における保健管理と保健教育を行っています。	保健安全・特別支援教育課
5	芦屋市カウンセリング事業	こどもの日常性活の上で気になること、不安なこと、心配なことなどの電話相談や、教育相談・心理カウンセリング・心理診断等の面接相談をしています。	学校支援課
6	SC(スクールカウンセラー)・SSW(スクールソーシャルワーカー)の活動	【スクールカウンセリング事業】 心の健康問題やケアを必要とするこどもに対し、教員が適切な指導・援助を行っています。また、ソーシャルワーカーや各種関係機関との連携を密に行い相談体制を充実していきます。	学校支援課
7	心理相談	臨床心理士等が家庭とこどもの悩みなどの相談に応じています。	こども家庭・保健センター
8	家庭児童相談	家庭での養育上の問題や児童虐待など様々な相談に応じています。	こども家庭・保健センター
9	兵庫県子ども医療電話相談事業 (#8000)	兵庫県が設置するこどもの急病、ケガなどの相談に看護師等が応じる医療電話相談#8000の案内を市ホームページ等で行っています。	こども家庭・保健センター
10	救急安心センター事業 (#7119)	急な病気やケガで診てくれる病院がわからない時や、救急車を呼ぶべきか迷ったときに24時間年中無休で、電話相談を受け付ける救急相談ダイヤル#7119事業を行っています。	こども家庭・保健センター
11	芦屋市休日応急診療所	医師会・薬剤師会の協力を得て、日曜・祝日・年末年始の午前9時から午後5時まで内科・小児科の診療を行っています。	こども家庭・保健センター
12	在宅当番医制	市内の医療機関が参加し、当日の当番医の案内を広報あしや・市ホームページ等で行っています。	こども家庭・保健センター
13	小児救急対応病院群輪番制	阪神南圏域の公立・私立の病院が輪番制により、小児2次救急患者を受け入れています。	こども家庭・保健センター
14	小児一次救急	神戸こども初期急病センターと、小児救急について連携を行っています。	こども家庭・保健センター
15	休日応急歯科診療	日曜・祝日・年末年始の午前9時から午前11時30分まで歯科の診療を行っています。	こども家庭・保健センター

(3) こどもの健やかな成長を見守り育む地域づくり

No	事業名	事業内容	担当
1	保育園・保育所での園庭開放	保育所の園庭を開放し、親子が遊べるように、今後も事業の周知に努め、さらに内容の充実を図ります。	ほいく課
2	なかよしひろば	公立幼稚園3か所の遊戯室や園庭を活用して、子育て中の親子を支援しています。	こども家庭・保健センター
3	さんさんひろば	公立幼稚園で週1回専任の指導員により、3歳児とその保護者を対象に子育て及び保護者支援をしています。	保健安全・特別支援教育課
4	未就園児交流会	地域の0歳～未就園児のこどもとその保護者を対象に公立幼稚園の遊具で遊んだり、在園児と一緒に遊んだりしながら子育て支援をしています。	保健安全・特別支援教育課
5	あい・あいるーむ	地域で子育て交流の場を開催し、主任児童委員と民生児童委員が子育て中の親子を支援しています。	こども家庭・保健センター
6	つどいのひろば	育児不安や密室育児防止のため、親子交流、ふれあい指導と育児相談を、開催場所を増やして実施しています。	こども家庭・保健センター
7	子育てグループの活動支援	公共施設等を利用して、地域で自主的に活動するグループや団体の活動を支援し、地域のコミュニティづくりを進めています。また、活動助成・育児相談を実施しています。	こども家庭・保健センター
8	乳幼児事業	親子のふれあいおよび子育て交流の場として、前半は自由に遊び、後半に手遊び・ふれあい歌遊び、絵本の読み聞かせを行っています。	児童センター (上宮川文化センター)
9	ファミリー・サポート・センターの活動	育児支援を受けたい人と協力したい人が会員となって一時的・臨時的に有償でこどもを自宅等で預かる、相互援助活動です。	こども家庭・保健センター
10	要保護児童対策地域協議会の活動	要保護児童対策地域協議会の周知活動を行うとともに、関係機関の相互連携により、虐待や非行などの要保護児童の早期発見及び適切な保護を図っています。また、虐待ケースの速やかな対応を行っています。	こども家庭・保健センター
11	パパタイム	気軽に父親とこどもが来ることができる場を用意し、父親同士の交流を図っています。	人権・男女共生課
12	一時保育つき大人の読書タイム	こどもを一時保育で預かり、子育て中の親(祖父母も含む)に読書をする時間を提供しています。	人権・男女共生課

基本目標Ⅱ 健康寿命延伸に向けたライフステージに応じた健康づくりの推進

(1) 運動習慣の確立と実践

No	事業名	事業内容	担当
1	特定保健指導	国民健康保険加入者の40歳～74歳までの方のうち、データヘルス計画・特定健康診査等実施計画に基づき、特定健康診査結果により対象となった方に保健指導を実施しています。	保険課 こども家庭・保健センター
2	個別健康教育	国の定める個別健康教育の基準を満たしている方を対象に、生活習慣病予防を目的とし個人への継続した健康教育を行っています。	こども家庭・保健センター
3	ウォーキングの普及啓発	市内のウォーキングマップの配布等により、情報提供を行っています。	こども家庭・保健センター スポーツ推進課
4	ヘルスアップ事業（健康ポイント）	『みんなで健やか元気なあしや』の実現に向け、市民の健康管理を応援するため、健（検）診受診やウォーキング、自身で立てた健康目標を行うことで健康ポイントをためて抽選で記念品と交換できる事業を行っています。	こども家庭・保健センター
5	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業	高齢者が住み慣れた地域で安心して生涯を通じた健康の保持増進を図り、健康寿命が延伸することを目標として、高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）と通いの場等への積極的な関与（ポピュレーションアプローチ）を行っています。	保険課 地域福祉課 高齢介護課 こども家庭・保健センター
6	さわやか教室	一般高齢者を対象とした介護予防事業を行っています。また、トレーナー派遣事業等により地域介護予防活動を支援しています。	高齢介護課
7	新体カテスト測定会	あらゆる世代の方を対象に、体力や健康状態を検査し、必要な指導や助言を行っています。	スポーツ推進課
8	ニュースポーツ・レクリエーション啓発事業	多くの方がスポーツを楽しめるよう、新しいスポーツの普及活動を行っています。	スポーツ推進課

(2) 禁煙と適正飲酒の推進

No	事業名	事業内容	担当
1	健診時における啓発（喫煙・飲酒）	特定健康診査等において、健康づくりハンドブック等を配布し、禁煙の必要性や適正飲酒について普及啓発を行っています。	こども家庭・保健センター
2	禁煙相談	肺年齢測定会等で禁煙の必要性を周知していくとともに、禁煙希望者を対象に個別支援を行っています。	こども家庭・保健センター
3	受動喫煙防止に関する周知啓発	受動喫煙防止についてポスター掲示や市ホームページ等で周知啓発を行っています。	こども家庭・保健センター
4	喫煙マナーの啓発	「芦屋市清潔で安全・快適な生活環境の確保に関する条例」、「市民マナー条例推進計画」に基づき、喫煙マナー改善への啓発を行っています。	環境課

(3) こころの健康

No	事業名	事業内容	担当
1	訪問指導 面接相談 電話相談	保健師による訪問、面接、電話を通してこころの悩みや病気について地域住民の相談に対応していくとともに、関係機関との支援体制づくりを構築しています。	こども家庭・保健センター
2	睡眠や休養の必要性に関する周知啓発	特定健康診査等において、健康づくりハンドブック等を配布し、睡眠や休養の必要性やこころの健康等について周知啓発を行っています。	こども家庭・保健センター
3	こころの体温計	本人や家族のこころの健康状態がインターネットで気軽にセルフチェックできるサービスを、市ホームページに開設しています。	こども家庭・保健センター

(4) 歯及び口腔の健康づくり

No	事業名	事業内容	担当
1	乳幼児健康診査	1歳6か月児健康診査・3歳児健康診査内で歯科健診及び歯科保健指導を実施しています。	こども家庭・保健センター
2	歯の無料相談と健診	歯科センターで口腔疾患や歯周病予防等について、歯科医師による健診、歯科衛生士による個別相談やブラッシング指導等を実施しています。	こども家庭・保健センター
3	妊婦歯科健康診査（再掲）	妊婦の健康増進を図ることを目的に、市内妊婦歯科健康診査実施医療機関で歯科健診を受診できる無料受診券を母子健康手帳と併せて交付しています。	こども家庭・保健センター
4	障がい者（児）歯科診療	歯科センターで、障がい者（児）の歯科診療や口腔ケアについての指導を行っています。	こども家庭・保健センター
5	いい歯の日	11月8日は、日本歯科医師会が“いい歯の日”と定めており、無料健診や広報活動を行っています。	こども家庭・保健センター
6	歯と口の健康週間	6月の歯と口の健康週間事業として各医院での歯の無料健診や歯の供養、歯の健康フェスタ等で歯科口腔衛生向上の周知・啓発を行っています。	こども家庭・保健センター
7	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業（再掲）	高齢者が住み慣れた地域で安心して生涯を通じた健康の保持増進を図り、健康寿命が延伸することを目標として、高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）と通いの場等への積極的な関与（ポピュレーションアプローチ）を行っています。オーラルフレイルの周知啓発を行っています。	保険課 高齢介護課 こども家庭・保健センター
8	40歳・50歳・60歳の歯科健診（節目健診）	歯周病予防等を目的に、40歳・50歳・60歳の市民の方を対象に市内実施医療機関で歯科健診を受診できる無料受診券を交付します。	こども家庭・保健センター
9	ヘルスアップ事業（健康ポイント）（再掲）	『みんなで健やか元気なあしや』の実現に向け、市民の健康管理を応援するため、健（検）診受診やウォーキング、自身で立てた健康目標を行うことで健康ポイントをためて抽選で記念品と交換できる事業を行っています。	こども家庭・保健センター

基本目標Ⅲ 主体的な健康管理の推進

(1) 生活習慣病予防やフレイル予防等の対策と健康寿命延伸の取り組み

No	事業名	事業内容	担当
1	健康チェック (3時間人間ドック)	市内在住・在勤者の30歳以上の方を対象に、生活習慣病予防11項目(がん検診含む)による3時間人間ドックを行っています。	こども家庭・保健センター
2	人間ドック	疾病の予防、早期発見、早期治療を通じて健康の増進に役立つことを目的に人間ドックを実施しています。希望者には脳ドック検査等も実施しています。	市立芦屋病院
3	人間ドック 検査料助成	国民健康保険もしくは後期高齢者医療制度加入者で対象基準に該当される方に市立芦屋病院「人間ドック1日コース」の検査料の一部助成を行っています。	保険課
4	がん検診	市内在住の方を対象に、集団による検診と市内個別医療機関委託による個別の検診を行っています。特定健康診査の個別検診では肺がん・大腸がん・前立腺がん検診を同時実施、集団検診では胃がん(胃部X線撮影)・乳がん検診も同時実施しています。また、市立芦屋病院では休日がん検診も実施しています。	こども家庭・保健センター 市立芦屋病院
5	骨粗しょう症検診	市内20歳以上の方を対象に、超音波による骨密度測定を実施しています。	こども家庭・保健センター
6	特定健康診査	国民健康保険加入者の40～74歳までの方を対象にデータヘルス計画・特定健康診査等実施計画に基づき、健診を行っています。こども家庭・保健センター、市立芦屋病院では休日に健診受診が可能な日を設け健診が受けやすいようにしています。	保険課 こども家庭・保健センター 市立芦屋病院
7	特定保健指導 (再掲)	国民健康保険加入者の40歳～74歳までの方のうち、データヘルス計画・特定健康診査等実施計画に基づき、特定健康診査結果により対象となった方に保健指導を実施しています。	保険課 こども家庭・保健センター
8	健康講座	女性の健康についての知識と理解を深められるよう、健康講座を行っています。	人権・男女共生課 こども家庭・保健センター
9	健康講座	最新の医療情報や新たな治療法について、地域住民を対象とした公開講座やセミナー等を開催し、医療に関する知識の啓発に努めます。	市立芦屋病院
10	健康大学講座	健康全般に関する内容について、医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力を得て、テーマ別の講座を実施しています。	こども家庭・保健センター
11	健康相談	健康相談、保健相談、栄養相談において、健康づくり全般に関する相談・指導を実施しています。	こども家庭・保健センター

No	事業名	事業内容	担当
12	後期高齢者医療健康診査	後期高齢者医療保険制度に加入する方を対象に健康診査を実施しています。市立芦屋病院では休日に健診受診が可能な日を設け健診が受けやすいようにしています。	こども家庭・保健センター 保険課 市立芦屋病院
13	被保護者健康管理支援事業	健康の保持増進により、生活保護受給者の方の自立を助長することを目的に、健康診査・医療機関の受診勧奨、生活習慣病等に対する保健指導や生活支援等を行っています。	生活援護課
14	がん患者アピアランスサポート事業	がん治療による外見（アピアランス）変化に対する不安軽減や療養生活をよりよく送れるよう、医療用ウィッグ、乳房補正具の購入費用を助成しています。	こども家庭・保健センター
15	あしや保健福祉フェア 健康増進コーナー 食育推進コーナー	こどもから高齢者まで地域の人々を対象に、芦屋健康福祉事務所、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、栄養士会、在宅栄養士会、いずみ会、民間事業者等関係機関の協力を得て、健康増進や食育に関するパネル展示、相談、測定、体験等を行い、健康づくりを支援しています。	こども家庭・保健センター
16	重症化予防事業	特定健康診査・後期高齢者医療健康診査受診者のうち、生活習慣病の重症化のリスクが高い方を対象に通知・訪問等により、医療機関の受診勧奨と生活習慣改善の指導を実施しています。	こども家庭・保健センター 保険課
17	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業（再掲）	高齢者が住み慣れた地域で安心して生涯を通じた健康の保持増進を図り、健康寿命が延伸することを目標として、高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）と通いの場等への積極的な関与（ポピュレーションアプローチ）を行っています。	保険課 地域福祉課 高齢介護課 こども家庭・保健センター
18	ヘルスアップ事業（健康ポイント）（再掲）	『みんなで健やか元気なあしや』の実現に向け、市民の健康管理を応援するため、健（検）診受診やウォーキング、自身で立てた健康目標を行うことで健康ポイントをためて抽選で記念品と交換できる事業を行っています。	こども家庭・保健センター

基本目標Ⅳ 健全な食生活の推進

(1) こどもとその親、若い世代も含めた健全な食習慣の確立と実践

No	事業名	事業内容	担当
1	妊娠期の食生活チェック・食生活指導	母子健康手帳交付時に食生活チェックを行い、結果に基づいた妊娠中の食事についての指導を実施しています。	こども家庭・保健センター
2	マタニティ食事診断	母子健康手帳交付時に希望者や必要とされる方に食事診断・栄養指導を実施しています。	こども家庭・保健センター
3	乳幼児健診時の食育指導	4か月児、1歳6か月児、3歳児の各健康診査時に栄養士がフードモデル等を使用し、対象年齢に応じた食育指導を行っています。	こども家庭・保健センター
4	もぐもぐ離乳食教室	栄養士による7～8か月以降の離乳食の進め方・保健師による遊び方の講話と離乳食の試食を提供しています。	こども家庭・保健センター
5	幼児の食事とおやつ教室	幼児期に問題となる食事や健康に関する内容の食育教室を、栄養士・保健師等が講義と試食提供の形式で開催しています。	こども家庭・保健センター
6	親子のための時短クッキング	幼児の保護者に対して親子にとって栄養バランスの良い、簡単・短時間で調理できるメニューの調理実習を実施しています。	こども家庭・保健センター
7	おやこ栄養相談	管理栄養士による妊娠中の食事や離乳食、幼児食の個別栄養相談を実施しています。	こども家庭・保健センター
8	離乳食後期（後期～完了期・オンライン教室）	栄養士による9か月～概ね1歳児の離乳食の進め方の講話と離乳食相談をオンライン形式で実施しています。	こども家庭・保健センター
9	栽培保育・クッキング保育	身近な野菜や家庭では栽培できないような野菜等の栽培を通じて好きな食べ物を増やすとともに、収穫した食材を使って調理し、楽しく食べる実践力を身につけることを目的とし実施しています。	ほいく課
10	給食の展示・試食会 給食だよりの発行 保育所訪問による栄養指導	保育所訪問における栄養指導と保育所給食における取組を、保護者にも知ってもらい、家庭でも取り組んでもらえるよう、情報発信を行っています。	ほいく課
11	食育指導計画の作成 学校給食の充実 給食だよりの発行	給食の時間や総合的な学習の時間を活用し、栄養教諭・学校栄養職員がコーディネーターとしての役割を担い、各学校で、いろいろな媒体を通して食育を積極的に推進しています。	保健安全・特別支援教育課
12	栄養相談	健康診査受診者のうち事後指導を必要とする方や、生活習慣病予防等の栄養指導を希望される方に、管理栄養士が食事診断や栄養相談を行っています。	こども家庭・保健センター
13	出前講座	市内で活動する団体・グループ等を対象に健康や食育をテーマとした出前講座を実施しています。	こども家庭・保健センター
14	ICTを活用した食育活動	市立認定こども園、保育所において年間食育計画を実施し、その一環として野菜等の栽培を行っています。タブレットやアプリにて写真・動画等の撮影を行い、継続して観察しています。友達と一緒に成長を見守り、共有することで野菜等が身近なものとなり、苦手食材の克服につながり、食事を楽しむ気持ちを育み、食育や育ちの支援につなげています。	ほいく課

(2) ライフステージに応じた健康を維持する食習慣の確立と実践

No	事業名	事業内容	担当
1	生活習慣病予防のためのヘルシークッキング	生活習慣病を予防する食事についての講話、調理実習を実施しています。	こども家庭・保健センター
2	いい歯の日(再掲)	11月8日は、日本歯科医師会が“いい歯の日”と定めており、無料健診や広報活動を行っています。	こども家庭・保健センター
3	栄養相談(再掲)	健康診査受診者のうち事後指導を必要とする方や、生活習慣病予防等の栄養指導を希望される方に、管理栄養士が食事診断や栄養相談を行っています。	こども家庭・保健センター
4	健康チャレンジ教室(個別健康教育)(再掲)	国の定める個別健康教育の基準を満たしている方を対象に、生活習慣病予防を目的とし個人への継続した健康教育を行っています。	こども家庭・保健センター
5	特定保健指導(再掲)	国民健康保険加入者の40歳～74歳までの方のうち、データヘルス計画・特定健康診査等実施計画に基づき、特定健康診査結果により対象となった方に保健指導を実施しています。	保険課 こども家庭・保健センター
6	出前講座(再掲)	市内で活動する団体・グループ等を対象に健康や食育をテーマとした出前健康講座を実施しています。	こども家庭・保健センター
7	さわやか教室(再掲)	一般高齢者を対象とした介護予防事業を行っています。また、トレーナー派遣事業等により地域介護予防活動を支援しています。	高齢介護課
8	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業(再掲)	高齢者が住み慣れた地域で安心して生涯を通じた健康の保持増進を図り、健康寿命が延伸することを目標として、高齢者に対する個別的支援(ハイリスクアプローチ)と通いの場等への積極的な関与(ポピュレーションアプローチ)を行っています。	保険課 地域福祉課 高齢介護課 こども家庭・保健センター
9	ヘルスアップ事業(健康ポイント)(再掲)	『みんなで健やか元気なあしや』の実現に向け、市民の健康管理を応援するため、健(検)診受診やウォーキング、自身で立てた健康目標を行うことで健康ポイントをためて抽選で記念品と交換できるヘルスアップ事業(健康ポイント)を実施しています。	こども家庭・保健センター

(3) 食育の推進と連携

No	事業名	事業内容	担当
1	食育の日や食育月間における普及啓発活動	食育の日や食育月間において、食育に関する情報提供を行うとともに、あらゆる機会に普及啓発活動を行っています。	こども家庭・保健センター ほいく課 保健安全・特別新教育課
2	妊娠期の食生活チェック・食生活指導（再掲）	母子健康手帳交付時に食生活チェックを行い、結果に基づいて妊娠中の食事についての指導を実施しています。	こども家庭・保健センター
3	マタニティ食事診断（再掲）	母子手帳交付時に希望者や必要とされる方に食事診断・栄養指導を実施しています。	こども家庭・保健センター
4	乳幼児健診時の食育指導（再掲）	4か月児、1歳6か月児、3歳児の各健康診査時に栄養士がフードモデル等を使用し、対象年齢に応じた食育指導を行っています。	こども家庭・保健センター
5	もぐもぐ離乳食教室（再掲）	栄養士による7～8か月以降の離乳食の進め方・保健師による遊び方の講話と離乳食の試食を提供しています。	こども家庭・保健センター
6	幼児の食事とおやつ教室（再掲）	幼児期に問題となる食事や健康に関する内容の教室を、栄養士・保健師等が講義と試食提供の形式で開催しています。	こども家庭・保健センター
7	おやこ栄養相談（再掲）	管理栄養士による妊娠中の食事や離乳食、幼児食の個別栄養相談を実施しています。	こども家庭・保健センター
8	離乳食後期（後期～完了期・オンライン教室）（再掲）	栄養士による9か月～概ね1歳児の離乳食の進め方の講話と離乳食相談をオンラインで実施しています。	こども家庭・保健センター
9	生活習慣病予防のためのヘルシークッキング（再掲）	生活習慣病を予防する食事についての講話、調理実習を実施しています。	こども家庭・保健センター
10	栄養相談（再掲）	健康診査受診者のうち事後指導を必要とする方や、生活習慣病予防等の栄養指導を希望される方に、管理栄養士が食事診断や栄養相談を行っています。	こども家庭・保健センター
11	個別健康教育（再掲）	国の定める個別健康教育の基準を満たしている方を対象に、生活習慣病予防を目的とし個人への継続した健康教育を行っています。	こども家庭・保健センター
12	特定保健指導（再掲）	国民健康保険加入者の40歳～74歳までの方のうち、データヘルス計画・特定健康診査等実施計画に基づき、特定健康診査結果により対象となった方に保健指導を実施しています。	保険課 こども家庭・保健センター
13	出前講座（再掲）	市内で活動する団体・グループ等を対象に健康や食育をテーマとした出前健康講座を実施しています。	こども家庭・保健センター
14	食育の指導・啓発	子育てサークルや、また保育所訪問により、保護者や地域の方に食の大切さを伝え、指導しています。	ほいく課

No	事業名	事業内容	担当
15	保育所、学校給食による行事食の継承	保育所・学校給食において、行事食を提供し、食文化への関心を高めることを目的として実施しています。	保健安全・特別支援教育課 ほいく課
16	給食の展示・試食会 給食だよりの発行 保育所訪問による 栄養指導（再掲）	保育所給食における取組を、保護者にも知ってもらい、家庭でも取り組んでもらえるよう、情報発信を行っています。	ほいく課
17	食育指導計画の作成 学校給食の充実 給食だよりの発行 （再掲）	給食の時間や総合的な学習の時間を活用し、栄養教諭・学校栄養職員がコーディネーターとしての役割を担い、各学校全体で、いろいろな媒体を通して食育を積極的に推進しています。また、市内全中学校の自校給食の開始に向け準備を進めます。	保健安全・特別支援教育課
18	学校給食展の開催	保護者や地域の人々を対象に学校給食展を開催し、普段の給食の取組を展示したり、試食会を行ったりしています。	保健安全・特別支援教育課
19	ICTを活用した 食育活動（再掲）	市立認定こども園、保育所において年間食育計画を実施し、その一環として野菜等の栽培を行っています。タブレットやアプリにて写真・動画等の撮影を行い、継続して観察しています。友達と一緒に成長を見守り、共有することで野菜等が身近なものとなり、苦手食材の克服につながり、食事を楽しむ気持ちを育み、食育や育ちの支援につなげています。	ほいく課
20	非常用食料等備蓄のための啓発	広報あしや及び市ホームページ、防災情報マップ、あしや防災ガイドブック、芦屋市民便利帳等において、災害時の非常用食料の備蓄の必要性について、普及啓発しています。	こども家庭・保健センター 防災安全課
21	食中毒予防啓発	広報あしや及び給食だよりの、食育教室等を通して改においても食中毒予防に取り組むよう普及啓発しています。	こども家庭・保健センター ほいく課
22	ヘルスアップ事業 「健康ポイント事業」 （再掲）	『みんなで健やか元気なあしや』の実現に向け、市民の健康管理を応援するため、健（検）診受診やウォーキング、自身で立てた健康目標を行うことで健康ポイントをためて抽選で記念品と交換できるヘルスアップ事業（健康ポイント）を実施しています。	こども家庭・保健センター
23	あしや保健福祉フェア 健康増進コーナー 食育推進コーナー （再掲）	こどもから高齢者まで地域の人々を対象に、芦屋健康福祉事務所、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、栄養士会、在宅栄養士会、いずみ会、民間企業等関係機関の協力を得て、健康増進や食育に関するパネル展示、相談、測定、体験等を行い、健康づくりを支援しています。	こども家庭・保健センター
24	あしや秋まつりの開催	あしや秋まつりにおいて市内で収穫されたお米や野菜の他、篠山市や穴栗市等の県内の特産物を紹介するなど地産地消を促進しています。	地域経済振興課
25	ボランティア活動促進	あしや市民活動センターにおいて、ボランティア活動の中で食育に関する活動を行っています。	市民参画・協働推進課
26	食生活改善グループや地域栄養士会との連携	地域に根ざした食育活動や健康づくりに関する普及啓発活動が積極的に実施されるよう、いずみ会や地域栄養士会等のグループと連携し食育を推進しています。	こども家庭・保健センター